

まちづくり協議会 NEWS



第7号

平成26年12月

[発行] JR芦屋駅南地区まちづくり協議会



「第9回計画検討会」を開催しました！

第9回計画検討会を12月20日（土）に開催し、意向調査（第2次）（10月27日～12月10日実施）の結果及びJRとの協議内容を踏まえた、現段階での「事業の区域・手法などに係る市の考え」について、市から説明を受けました。

その後、意見交換を行い、次頁のような進め方で今後検討を進めていくこととなりました。

●事業の区域・手法などに係る市の考えについて

1 事業区域の提案

事業区域については、事業手法と大きく関連し、同時に考えていく必要があります。

この業平町1番での「住まい」や「商業」を継続していくために、まちづくり方針（案）の区域と同じく、北側はJR線路手前のフェンスまでを、南側はロングライフ前の東西道路までを設定し検討を進めていきます。

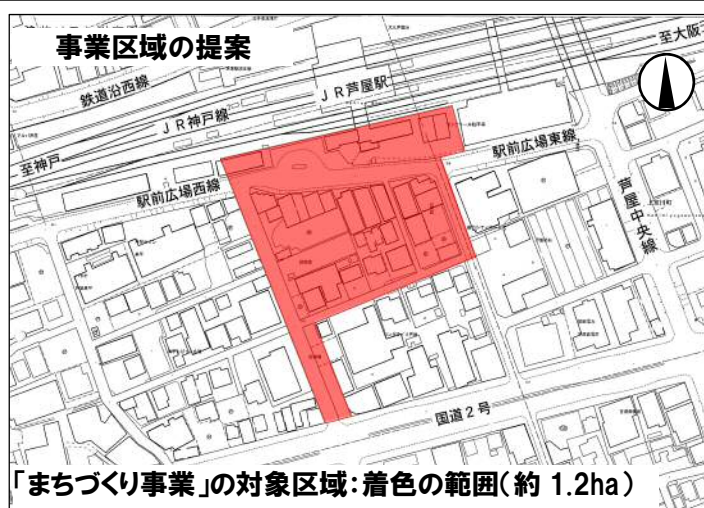
2 事業手法の提案

本市として考える駅南地区の姿、また、事業実現も考慮し、事業手法については、市街地再開発事業を柱とし、地元の皆さまと協働してまちづくりを進めます。

3 今後の課題への対応

皆さまのご意向は、これまでの意向調査においてお聞かせいただいておりますが、今後も、さらにお話をお聞きしながら、まちづくり計画の内容を固め、事業を進めていきます。

JR 西日本とは、計画検討会による検討状況に併せて、具体的な計画を提示しながら、継続して協議を行っていきます。





今後のまちづくりの進め方

対応すべき課題の内容ごとに、これまでどおりの計画検討会に加え「部会」を設置し、検討を進めていきます。

課題対応1

JR等関係機関との
連携・協調・調整

課題対応2

地元の発展と
民間活力の活用

課題対応3

駅前交通結節機能
のあり方の共有

課題対応4

多様な連携と
エリアマネジメント

駅前のまちの形や周辺との連携については、引き続き、計画検討会で検討します

- ・ 全体の「計画検討会」では、「まちの将来像」や「駅前空間」について話し合っていきます。
- ・ その上で、JR等の関係機関との連携のあり方やその他、地区内事業にとどまるのではなく、整備後も“100年栄える”持続発展可能なまちを目指し、地区周辺への関わり方や必要に応じて、そのための組織づくりのあり方等について話し合います。

【検討する内容（案）】

- ・ まちの将来像について（玄関口としての“芦屋らしい”たたずまい）
- ・ JR等の連携や調整について
- ・ 駅前広場等の公共施設のあり方について
- ・ 事業区域内に導入すべき新たな機能（公益機能等）について
- ・ 地区周辺への関わりについて
- ・ 必要に応じてエリアマネジメントを視野に入れた管理運営とその組織づくりのあり方など 等

事業区域内に関わる内容については、「協議会規約」に基づいた『(仮称)地権者部会』を設置し、検討します

- ・ 事業区域内の事業に関わる具体的な内容については、全体の「計画検討会」だけでは、不十分であり、区域内の土地、建物に関する権利者（地権者）を中心に「部会」を立ち上げ、話し合っていくことが望ましいです。
- ・ 「部会」では、主に以下の内容について話し合い、検討し、“納得のできる事業”を目指します。

【検討する内容（案）】

- ・ 地権者の方々の生活や営業の継続方法について（転出される方については、代替地等の斡旋などを視野に入れた今後のあり方など）
- ・ 事業に基づく区域内まちのかたちについて
- ・ 市街地再開発事業の仕組みについて
- ・ 上記に関する補償について、権利変換について
- ・ 共同化のあり方、イメージとそれに向けた望ましいスキーム等について
- ・ 事業スケジュールについて 等



お知らせ

◆今後の予定◆ 平成27年1月の開催予定です。第10回計画検討会では市の提案を受け、今後の進め方について、あらためて意見交換を行います。ぜひご参加ください。

第10回計画検討会：平成27年 1月10日（土）午前10時30分より

第11回計画検討会：平成27年 1月31日（土）午前10時30分より

※場所はいずれも「上宮川文化センター 3階 大会議室」です。

■お問い合わせ先

JR芦屋駅南地区まちづくり協議会
 (事務局)〒659-8501 芦屋市精道町7-6
 芦屋市都市建設部都市整備課
 ☎ 0797-38-2074
 FAX 0797-38-7974
 HP: <http://www.city.ashiya.lg.jp/gairo/jrashiyasouth.html>

JR芦屋駅南地区のまちづくり
についてご紹介しています!

JR芦屋駅南地区

検索